

■米国：ペンシルベニア州公益事業委員会が自由化制度改善中期計画を公表

ペンシルベニア州公益事業委員会（PPUC）は2012年3月1日、2011年から始められた同州の小売自由化制度改善にむけた取り組みの一環として、事業者への提案を含む小売制度の改善にむけた中期計画を発表した。PPUCは計画の中で、配電事業者が需要家に小売事業者を紹介する制度の採用、小売事業者の参加によるオークション形式での小売料金の設定（希望する家庭用需要家向け）、小売事業者選択の価格指標となるデフォルトサービス（小売事業者の選択を行っていない重要家向けの配電事業者による電力販売サービス）料金の表示方法の改善、配電事業者と小売事業者の連携強化等について、配電事業者5社および小売事業者に提案し、小売自由化制度の利用拡大をめざすとしている。大半の配電事業者における現行のデフォルトサービス提供計画が2013年5月末に更新されることから、配電事業者によってこれらの施策を盛り込んだ計画が提出されると想定される。